

1 音楽科の学習のねらい

- | | |
|-----|---|
| ①歌唱 | ・歌唱に親しみ、歌詞を理解して歌い方を工夫できるようにする。
・混声合唱の学習を通して、曲の構成や音の重なり方を理解し、表情豊かに歌えるようにする。 |
| ②器楽 | ・アルトリコーダーや和楽器などに親しみ、基本的な演奏技術を身につける。 |
| ③創作 | ・表現したいイメージを持ち、言葉やリズムの特徴を活かして、リズムや旋律をつくれるようにする。 |
| ④鑑賞 | ・日本の伝統的な音楽や、諸外国の音楽に興味・関心をもち、主体的に鑑賞し自分の言葉で批評することができるようにする。 |

2 2年の学習内容

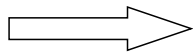
表 現			鑑 賞
歌 唱	器 楽	創 作	
・校歌 ・夢の世界を 音楽会に向けて ・瑠璃色の地球 ・クラス合唱曲 ・そのままの君で ・絆 など	・アルトリコーダー 「ラバースコンチェルト」 「ふるさと」 など	・和音構成音による簡単な作曲	・フーガの面白さを味わおう。 「フーガ短調」 ・曲の仕組みに注目して聞こう 「交響曲第5番」 ・総合芸術の魅力を味わおう 「アイダ」 「勧進帳」 など

3 評価の観点

- (ア) 関心・意欲・態度
 (イ) 音楽的な感受と工夫
 (ウ) 技能・表現
 (エ) 鑑賞の能力

【表現】

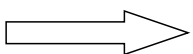
- ・歌唱
- ・器楽
- ・創作



(ア) 関心・意欲・態度
 (イ) 音楽的な感受と工夫
 (ウ) 技能・表現
 の3観点において、学習状況を評価します。

○声量、声質、音色、運指、強弱、音の長さ、ブレス、フレーズ感、拍子感 等

【鑑賞】



(ア) 関心・意欲・態度
 (エ) 鑑賞の能力
 の2観点において、学習状況を評価します。

○曲の良さや特徴を味わったり、気付いたりすることができ、それを理解できる。
 音楽的なことについてふれながら、自分の言葉で批評できる。 等

☆プリントや自己評価カードなども、しっかりと記入、提出しましょう。